

2005年(平成17年)6月7日(火曜日)

おいしいお米になってね



田植えに挑戦する児童—塩江町安原上東

塩江町安原上東の塩江小学校(十河秀敏校長)の児童が6日、同校近くの水田で田植えに挑戦した。児童は水を張った田んぼに勢いよくはだして飛びこみ、「おいしいお米になってね」と願いを込めながら、丁寧に手で植え付けた。

田植えは同校の恒例行事。この日は、全校児童44人が参加。田植え班とサツマイモなどの苗植え班に分かれて作業した。

児童、田植えに挑戦

塩江小

田んぼでは、地元農家も一緒にはだしになって入り、児童に「根元を持ってしっかり植え付けて」とコツを伝授。児童は、木やロープで作った定規を使い、約50平方メートルの田んぼ一面にキヌヒカリの苗を植えた。

6年の中西美咲さん(12)は「真っすぐ苗を植えるのが難しかった。今から収穫が楽しみ。毎日、田んぼに来て成長を見守りたい」と話していた。